

お 知 ら せ

平成 2 2 年 5 月 2 0 日
東 北 電 力 (株)

女川原子力発電所 1 号機の原子炉再循環系配管等の点検状況について

当社、女川原子力発電所 1 号機（沸騰水型軽水炉、定格電気出力 5 2 万 4 千キロワット）は、平成 2 2 年 2 月 2 3 日から実施している第 1 9 回定期検査において、原子炉再循環系配管等の点検として、原子炉压力容器再循環出入口ノズル配管の溶接継手部¹のうち、6 箇所について超音波探傷検査²を予定しておりました。

これまでに 6 箇所すべての検査を実施した結果、1 箇所の溶接継手部に、ひびの兆候を確認しました。
(平成 2 2 年 5 月 1 2 日お知らせ済み)

その後、当該部について寸法測定等を実施した結果、長さ 3 0 mm、深さ 5 . 2 mm のひびであることを確認しました。

今後、ひびが確認された配管の溶接継手部について、健全性評価³を実施してまいります。

以 上

- 1 原子炉压力容器再循環出入口ノズル配管の溶接継手部は、1 0 箇所あり、計画的にすべての溶接継手部の点検を実施することとなっている。今回の定期検査において超音波探傷検査を実施するのは 6 箇所。
- 2 超音波探傷検査は、配管材料内の欠陥を検出するための検査で、欠陥の有無により超音波の跳ね返り（エコー）が違ふことを利用した検査。
- 3 健全性評価とは、現時点および一定期間後のひびの進展を踏まえた構造強度の評価を行うこと。

(別 紙)

- 1 . 原子炉再循環系系統概略図
- 2 . 原子炉再循環系配管等点検箇所
- 3 . 再循環入口ノズル配管詳細図
- 4 . ひびの寸法等測定結果